

GRI 102：一般開示事項 2016

項目	掲載ページ	省略理由 / 説明
1. 組織のプロフィール		
102-1 組織の名称	● S Gホールディングスグループについて	
102-2 活動、ブランド、製品、サービス	● 事業概要・主な事業会社 ● CSRマネジメント ● 海外法人	
102-3 本社の所在地	● SGホールディングスグループについて	
102-4 事業所の所在地	● S Gホールディングスグループについて ● 事業概要・主な事業会社 ● 海外法人	
102-5 所有形態および法人格	● SGホールディングスグループについて	
102-6 参入市場	● 事業概要・主な事業会社 ● 海外法人	
102-7 組織の規模	● S Gホールディングスグループについて	
102-8 従業員およびその他の労働者に関する情報	● 従業員関連データ	
102-9 サプライチェーン	● 事業概要・主な事業会社 ● CSRマネジメント ● サステナブル調達の推進	
102-10 組織およびそのサプライチェーンに関する重大な変化		2017年12月13日、東京証券取引所市場第一部に上場
102-11 予防原則または予防的アプローチ	● CSRマネジメント ● 安心・安全な交通社会の実現（方針） ● サステナブル調達の推進（方針） ● 責任ある経営基盤の構築	
102-12 外部イニシアティブ	● 環境に配慮した事業推進（認証/認定） ● 総合物流ソリューションによる新たな価値の創造： 高品質なサービス（認証/認定） ● 責任ある経営基盤の構築（認証/認定）	
102-13 団体の会員資格	日本経済団体連合会 WORLD ECONOMIC FORUM 社団法人日本物流連合会 公益社団法人全日本トラック協会	

2. 戦略		
102-14 上級意思決定者の声明	●トップメッセージ	
102-15 重要なインパクト、リスク、機会	<ul style="list-style-type: none"> ●CSRマネジメント ●安全・安心な交通社会の実現（トビウ） ●環境に配慮した事業推進（トビウ） ●個性・多様性を尊重した組織づくり（トビウ） ●総合物流ソリューションによる新たな価値の創造（トビウ） ●地域社会への貢献（トビウ） ●サステナブル調達の推進（トビウ） ●責任ある経営基盤の構築（リスクマネジメント） 	
3. 倫理と誠実性		
102-16 価値観、理念、行動基準・規範	<ul style="list-style-type: none"> ●CSRマネジメント (SGホールディングスグループ CSRステートメント) ●責任ある経営基盤の構築 (責任ある経営基盤の構築に向けた考え方) 	
102-17 倫理に関する助言および懸念のための制度	●責任ある経営基盤の構築（コンプライアンスの徹底）	
4. ガバナンス		
102-18 ガバナンス構造	●責任ある経営基盤の構築 (コーポレートガバナンス体制の整備)	
102-19 権限移譲	●責任ある経営基盤の構築 (コーポレートガバナンス体制の整備)	
102-20 経済、環境、社会項目に関する役員レベルの責任	●責任ある経営基盤の構築 (コーポレートガバナンス体制の整備)	
102-21 経済、環境、社会項目に関するステークホルダーとの協議	●責任ある経営基盤の構築（CSR委員会）	
102-22 最高ガバナンス機関およびその委員会の構成	●責任ある経営基盤の構築 (コーポレートガバナンス体制の整備)	
102-23 最高ガバナンス機関の議長	●責任ある経営基盤の構築 (コーポレートガバナンス体制の整備)	
102-24 最高ガバナンス機関の指名と選出	<ul style="list-style-type: none"> ●責任ある経営基盤の構築 (コーポレートガバナンス体制の整備) コーポレートガバナンス報告書 	
102-25 利益相反	<ul style="list-style-type: none"> ●責任ある経営基盤の構築 (コーポレートガバナンス体制の整備) コーポレートガバナンス報告書 	

102-26 目的、価値観、戦略の設定における 最高ガバナンス機関の役割	●CSRマネジメント ●責任ある経営基盤の構築 (コーポレートガバナンス体制の整備)	
102-27 最高ガバナンス機関の集会的知見	●CSRマネジメント ●責任ある経営基盤の構築 (コーポレートガバナンス体制の整備、リスクマネジメント)	
102-28 最高ガバナンス機関の パフォーマンスの評価	●CSRマネジメント ●責任ある経営基盤の構築 (コーポレートガバナンス体制の整備)	
102-29 経済、環境、社会への インパクトの特定とマネジメント	●CSRマネジメント ●責任ある経営基盤の構築 (コーポレートガバナンス体制の整備、リスクマネジメント)	
102-30 リスクマネジメント・プロセスの有効性	●CSRマネジメント ●責任ある経営基盤の構築 (リスクマネジメント)	
102-31 経済、環境、社会項目のレビュー	●CSRマネジメント ●責任ある経営基盤の構築 (コーポレートガバナンス体制の整備、リスクマネジメント)	
102-32 サステナビリティ報告における 最高ガバナンス機関の役割	●CSRマネジメント ●責任ある経営基盤の構築 (コーポレートガバナンス体制の整備)	
102-33 重大な懸念事項の伝達	●CSRマネジメント ●責任ある経営基盤の構築 (コーポレートガバナンス体制の整備、リスクマネジメント)	
102-34 伝達された重大な懸念事項の 性質と総数	非開示	機密保持上の制約：当該情報の 開示は守秘に該当するリスクがある ため
102-35 報酬方針	●責任ある経営基盤の構築 (役員報酬等)	
102-36 報酬の決定プロセス	●責任ある経営基盤の構築 (役員報酬等)	
102-37 報酬に関するステークホルダーの関与	●責任ある経営基盤の構築 (役員報酬等)	
102-38 年間報酬総額の比率	非開示	機密保持上の制約：当該情報の 開示は守秘に該当するリスクがある ため
102-39 年間報酬総額比率の増加率	非開示	機密保持上の制約：当該情報の 開示は守秘に該当するリスクがある ため

5. ステークホルダー・エンゲージメント		
102-40 ステークホルダー・グループのリスト	<ul style="list-style-type: none"> ●CSRマネジメント ●責任ある経営基盤の構築 (責任ある経営基盤の構築に向けた考え方) ●第三者意見 	
102-41 団体交渉協定	—	
102-42 ステークホルダーの特定および選定	<ul style="list-style-type: none"> ●CSRマネジメント ●責任ある経営基盤の構築 (責任ある経営基盤の構築に向けた考え方) ●第三者意見 	
102-43 ステークホルダー・エンゲージメントへのアプローチ方法	<ul style="list-style-type: none"> ●CSRマネジメント ●責任ある経営基盤の構築 (責任ある経営基盤の構築に向けた考え方) ●第三者意見 	
102-44 提起された重要な項目および懸念	<ul style="list-style-type: none"> ●CSRマネジメント ●責任ある経営基盤の構築 (責任ある経営基盤の構築に向けた考え方) ●第三者意見 	
6. 報告実務		
102-45 連結財務諸表の対象になっている事業体	<ul style="list-style-type: none"> ●編集方針等 ●事業概要・主な事業会社 ●海外法人 	
102-46 報告書の内容および項目の該当範囲の確定	●編集方針等	
102-47 マテリアルな項目のリスト	●CSRマネジメント	
102-48 情報の再記述	●編集方針等	
102-49 報告における変更	●SGホールディングスグループについて	2017年12月13日、東京証券取引所市場第一部に上場
102-50 報告期間	●編集方針等	
102-51 前回発行した報告書の日付	●裏表紙	
102-52 報告サイクル	年1回発行	
102-53 報告書に関する質問の窓口	●裏表紙	
102-54 GRIスタンダードに準拠した報告であることの主張	—	
102-55 GRI内容索引	GRIスタンダード対照表	
102-56 外部保証	—	

GRI 103 : マネジメント手法 2016

項目	掲載ページ	省略理由 / 説明
103-1 マテリアルな項目と その該当範囲の説明	<ul style="list-style-type: none"> ●CSRマネジメント ●安全・安心な交通社会の実現 (トビラ) ●環境に配慮した事業推進 (トビラ) ●個性・多様性を尊重した組織づくり (トビラ) ●総合物流ソリューションによる新たな価値の創造 (トビラ) ●地域社会への貢献 (トビラ) ●サステナブル調達の推進 (トビラ) ●責任ある経営基盤の構築 (責任ある経営基盤の構築に向けた考え方) 	
103-2 マネジメント手法とその要素	<ul style="list-style-type: none"> ●安全・安心な交通社会の実現 (方針・体制) ●環境に配慮した事業推進 (方針・体制) ●個性・多様性を尊重した組織づくり (方針・体制) ●総合物流ソリューションによる新たな価値の創造 (方針・体制) ●地域社会への貢献 (方針) ●サステナブル調達の推進 (方針) ●責任ある経営基盤の構築 	
103-3 マネジメント手法の評価	<ul style="list-style-type: none"> ●安全・安心な交通社会の実現 (2017年度の目標と総括) ●環境に配慮した事業推進 (2017年の目標と総括) ●個性・多様性を尊重した組織づくり (2017年度の目標と総括) ●総合物流ソリューションによる新しい価値の創造 (取り組み) ●地域社会への貢献 (取り組み) ●サステナブル調達の推進 (取り組み) 	

GRI 201：経済パフォーマンス 2016

項目	掲載ページ	省略理由 / 説明
2. 項目別の開示事項		
201-1 創出、分配した直接的経済価値	<ul style="list-style-type: none"> ● 総合物流ソリューションによる新たな価値の創造（総合物流ソリューションの開発） ● 地域社会への貢献 	機密保持上の制約：国別の納税額については、企業機密に該当し、開示は不要と判断しました
201-2 気候変動による財務上の影響、その他のリスクと機会	<ul style="list-style-type: none"> ● 環境に配慮した事業推進（トビウ） 	
201-3 確定給付型年金制度の負担、その他の退職金制度	有価証券報告書	
201-4 政府から受けた資金援助	非開示	機密保持上の制約：当該情報には守秘性がある内容が含まれるリスクがあるため

GRI 203：間接的な経済的インパクト 2016

項目	掲載ページ	省略理由 / 説明
203-1 インフラ投資および支援サービス	<ul style="list-style-type: none"> ● 安全・安心な交通社会の実現 ● 総合物流ソリューションによる新たな価値の創造 ● 地域社会への貢献 ● サステナブル調達の推進 	
203-2 著しい間接的な経済的インパクト	<ul style="list-style-type: none"> ● 安全・安心な交通社会の実現（トビウ） ● 総合物流ソリューションによる新たな価値の創造（トビウ） ● 地域社会への貢献（トビウ） ● サステナブル調達の推進（トビウ） 	

GRI 204：調達慣行 2016

項目	掲載ページ	省略理由 / 説明
204-1 地元サプライヤーへの支出の割合	<ul style="list-style-type: none"> ● サステナブル調達の推進 	

GRI 205：腐敗防止 2016

項目	掲載ページ	省略理由 / 説明
205-1 腐敗に関するリスク評価を行っている事業所	非開示	機密保持上の制約：当該情報には守秘性がある内容が含まれるリスクがあるため
205-2 腐敗防止の方針や手順に関するコミュニケーションと研修	<ul style="list-style-type: none"> ● 責任ある経営基盤の構築（コンプライアンスの徹底） 	
205-3 確定した腐敗事例と実施した措置	非開示	機密保持上の制約：当該情報には守秘性がある内容が含まれるリスクがあるため

GRI 206：反競争的行為 2016

項目	掲載ページ	省略理由 / 説明
206-1 反競争的行為、反トラスト、独占的慣行により受けた法的措置	非開示	機密保持上の制約：当該情報には守秘性がある内容が含まれるリスクがあるため

GRI 301： 原材料 2016

項目	掲載ページ	省略理由 / 説明
301-1 使用原材料の重量または体積	—	
301-2 使用したリサイクル材料	—	
301-3 再生利用された製品と梱包材	●環境に配慮した事業推進 (循環型社会の実現への取り組み)	

GRI 302： エネルギー 2016

項目	掲載ページ	省略理由 / 説明
302-1 組織内のエネルギー消費量	●環境に配慮した事業推進 (環境データ)	
302-2 組織外のエネルギー消費量	●環境に配慮した事業推進 (環境データ)	
302-3 エネルギー原単位	●環境に配慮した事業推進 (環境データ)	
302-4 エネルギー消費量の削減	●環境に配慮した事業推進 (環境データ)	
302-5 製品およびサービスの エネルギー必要量の削減	●環境に配慮した事業推進 (環境データ)	

GRI 303： 水 2016

項目	掲載ページ	省略理由 / 説明
303-1 水源別の取水量	●環境に配慮した事業推進 (環境データ)	
303-2 取水によって著しい影響を受ける水源	—	
303-3 リサイクル・リユースした水	—	

GRI 304： 生物多様性 2016

項目	掲載ページ	省略理由 / 説明
304-1 保護地域および保護地域ではないが 生物多様性価値の高い地域、 もしくはそれらの隣接地域に 所有、賃借、管理している 事業サイト	●環境に配慮した事業推進 (生物多様性の保全に向けた取り組み)	
304-2 活動、製品、サービスが 生物多様性に与える著しいインパクト	●環境に配慮した事業推進 (生物多様性の保全に向けた取り組み)	
304-3 生息地の保護・復元	●環境に配慮した事業推進 (生物多様性の保全に向けた取り組み)	
304-4 事業の影響を受ける地域に生息する IUCNレッドリストならびに 国内保全種リスト対象の生物種	—	

GRI 305 : 大気への排出 2016

項目	掲載ページ	省略理由 / 説明
305-1 直接的な温室効果ガス (GHG) 排出量 (スコープ1)	●環境に配慮した事業推進 (環境データ)	
305-2 間接的な温室効果ガス (GHG) 排出量 (スコープ2)	●環境に配慮した事業推進 (環境データ)	
305-3 その他の間接的な温室効果ガス (GHG) 排出量 (スコープ3)	●環境に配慮した事業推進 (環境データ)	
305-4 温室効果ガス (GHG) 排出原単位	●環境に配慮した事業推進 (環境データ)	
305-5 温室効果ガス (GHG) 排出量の削減	●環境に配慮した事業推進 (環境データ)	
305-6 オゾン層破壊物質 (ODS) の 排出量	—	
305-7 窒素酸化物 (NOx) 、 硫黄酸化物 (SOx) 、 およびその他の重大な大気排出物	—	

GRI 306 : 排水および廃棄物 2016

項目	掲載ページ	省略理由 / 説明
306-1 排水の水質および排出先	●環境に配慮した事業推進 (環境データ)	
306-2 種類別および処分方法別の廃棄物	—	
306-3 重大な漏出	—	
306-4 有害廃棄物の輸送	—	
306-5 排水や表面流水によって 影響を受ける水域	—	

GRI 308 : サプライヤーの環境面のアセスメント 2016

項目	掲載ページ	省略理由 / 説明
308-1 環境基準により選定した 新規サプライヤー	●サステナブル調達 の推進	SGHはサプライヤーへの要求事項 を定めた「取引先CSRガイドライン」 を策定し、サプライヤーとの取引にお いて、その遵守を必須条件としてい ます
308-2 サプライチェーンにおける マイナスの環境インパクトと 実施した措置	●サステナブル調達 の推進	SGHはサプライヤーへの要求事項 を定めた「取引先CSRガイドライン」 を策定し、サプライヤーとの取引にお いて、その遵守を必須条件としてい ます。 万が一、サプライヤーが環境にマイ ナス影響を及ぼした場合には、直ち に是正処置を求め、その改善状況 を確認しています。評価および是正 措置の対象となったサプライヤー数 については企業秘密のため非開示 といたします

GRI 401：雇用 2016

項目	掲載ページ	省略理由 / 説明
401-1 従業員の新規雇用と離職	●個性・多様性を尊重した組織づくり（従業員関連データ）	
401-2 正社員には支給され、 非正規社員には支給されない手当	●個性・多様性を尊重した組織づくり （ワークライフマネジメント支援）	
401-3 育児休暇	●個性・多様性を尊重した組織づくり（従業員関連データ）	

GRI 403：労働安全衛生 2016

項目	掲載ページ	省略理由 / 説明
403-1 正式な 労使合同安全衛生委員会への 労働者代表の参加	●安全・安心な交通社会の実現（体制）	
403-2 傷害の種類、業務上傷害・ 業務上疾病・休業日数・欠勤および 業務上の死亡者数	●個性・多様性を尊重した組織づくり（従業員関連データ）	

GRI 404：研修と教育 2016

項目	掲載ページ	省略理由 / 説明
404-1 従業員一人あたりの 年間平均研修時間	—	
404-2 従業員スキル向上プログラムおよび 移行支援プログラム	●個性・多様性を尊重した組織づくり（取り組み）	
404-3 業績とキャリア開発に関して 定期的なレビューを受けている 従業員の割合	●個性・多様性を尊重した組織づくり（体制）	

GRI 405：ダイバーシティと機会均等 2016

項目	掲載ページ	省略理由 / 説明
405-1 ガバナンス機関および 従業員のダイバーシティ	●個性・多様性を尊重した組織づくり （ダイバーシティ&インクルージョンの推進、従業員関連データ）	

GRI 406：非差別 2016

項目	掲載ページ	省略理由 / 説明
406-1 差別事例と実施した救済措置	●個性・多様性を尊重した組織づくり（方針）	

GRI 407：結社の自由と団体交渉 2016

項目	掲載ページ	省略理由 / 説明
407-1 結社の自由や団体交渉の権利が リスクにさらされる可能性のある 事業所およびサプライヤー	●サステナブル調達の推進	機密保持上の制約：当該情報には守秘性がある内容が含まれるリスクがあるとSGHは考えます。なおサプライヤーには「取引先CSRガイドライン」を周知。その遵守を必須条件としています

GRI 408：児童労働 2016

項目	掲載ページ	省略理由 / 説明
408-1 児童労働事例に関して 著しいリスクがある 事業所およびサプライヤー	●個性・多様性を尊重した組織づくり（方針） ●サステナブル調達の推進	機密保持上の制約：当該情報には守秘性がある内容が含まれるリスクがあるとSGHは考えます。なおサプライヤーには「取引先CSRガイドライン」を周知。その遵守を必須条件としています

GRI 409：強制労働 2016

項目	掲載ページ	省略理由 / 説明
409-1 強制労働事例に関して 著しいリスクがある 事業所およびサプライヤー	●個性・多様性を尊重した組織づくり（方針） ●サステナブル調達の推進	機密保持上の制約：当該情報には守秘性がある内容が含まれるリスクがあるとSGHは考えます。なおサプライヤーには「取引先CSRガイドライン」を周知。その遵守を必須条件としています

GRI 412：人権アセスメント 2016

項目	掲載ページ	省略理由 / 説明
412-1 人権レビューやインパクト評価の 対象とした事業所	—	
412-2 人権方針や手順に関する 従業員研修	●個性・多様性を尊重した組織づくり（方針）	
412-3 人権条項を含むもしくは 人権スクリーニングを受けた 重要な投資協定および契約	—	

GRI 413：地域コミュニティ 2016

項目	掲載ページ	省略理由 / 説明
413-1 地域コミュニティとのエンゲージメント、 インパクト評価、開発プログラムを 実施した事業所	●総合物流ソリューションによる新たな価値の創造 ●地域社会への貢献 ●サステナブル調達の推進	
413-2 地域コミュニティに著しいマイナスの インパクト（顕在的、潜在的）を 及ぼす事業所	●総合物流ソリューションによる新たな価値の創造 ●地域社会への貢献 ●サステナブル調達の推進	

GRI 414 : サプライヤーの社会面のアセスメント 2016

項目	掲載ページ	省略理由 / 説明
414-1 社会的基準により選定した 新規サプライヤー	●サステナブル調達推進	
414-2 サプライチェーンにおけるマイナスの 社会的インパクトと実施した措置	非開示	機密保持上の制約：当該情報には守秘性がある内容が含まれるリスクがあるため

GRI 415 : 公共政策 2016

項目	掲載ページ	省略理由 / 説明
415-1 政治献金	非開示	機密保持上の制約：当該情報には守秘性がある内容が含まれるリスクがあるため

GRI 416 : 顧客の安全衛生 2016

項目	掲載ページ	省略理由 / 説明
416-1 製品およびサービスの カテゴリーに対する 安全衛生インパクトの評価	●総合物流ソリューションによる新たな価値の創造 (高品質なサービス)	
416-2 製品およびサービスの 安全衛生インパクトに関する 違反事例	非開示	機密保持上の制約：罰金または処罰の対象となった規制違反の事例については、関係省庁に報告した上で、適切に開示しています

GRI 417 : マーケティングとラベリング 2016

項目	掲載ページ	省略理由 / 説明
417-1 製品およびサービスの情報と ラベリングに関する要求事項	●総合物流ソリューションによる新たな価値の創造 (高品質なサービス)	
417-2 製品およびサービスの情報と ラベリングに関する違反事例	非開示	機密保持上の制約：罰金または処罰の対象となった規制違反の事例については、関係省庁に報告した上で、適切に開示しています
417-3 マーケティング・コミュニケーションに 関する違反事例	非開示	機密保持上の制約：罰金または処罰の対象となった規制違反の事例については、関係省庁に報告した上で、適切に開示しています

GRI 418 : 顧客プライバシー 2016

項目	掲載ページ	省略理由 / 説明
418-1 顧客プライバシーの侵害および 顧客データの紛失に関して 具体化した不服申立	●責任ある経営基盤の構築 (情報セキュリティ)	